

## LBK 型クーラントポンプ発売のお知らせ

拝啓、貴社益々ご清栄の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、出力 1.1kW 以下について 2017 年 11 月にご案内させていただきましたが、この度全ラインナップの発売準備が出来ましたので、お知らせします。これに伴い、用途・性能(吐出量・全揚程)が同等である VKA 型クーラントポンプの生産を終了させていただきます。VKA 型クーラントポンプをご愛顧いただきありがとうございます。引続き LBK 型クーラントポンプをご採用賜りますようお願い申し上げます。

何卒、御査収の程 宜しく願い申し上げます。

敬具

記

### 1. LBK 型クーラントポンプの特長

- ノンシール(メカニカルシールレス)構造  
ノンシール(メカニカルシールレス)構造のため軸封(メカニカルシール)の交換が不要で、ライフサイクルコストの低減が見込めます。
- 電動機コンパクト化および軽量化  
VKA 型と比較し電動機高さを 20mm ダウンしていますので、狭い箇所への設置が有利です。
- 海外規制対応
  - ① 欧州対応 ⇒ 標準仕様で対応可
  - ② 米国対応(NEMA Premium 効率準拠) ⇒ 標準仕様で対応可(適用:電動機出力 0.75kW 以上)
  - ③ 米国対応(UL 準拠) ⇒ 後日発売
  - ④ カナダ対応 ⇒ 後日発売
  - ⑤ 中国対応 ⇒ 後日発売
  - ⑥ 韓国対応 ⇒ 後日発売
- ポンプの耐摩耗性向上  
ポンプ軸受として SiC 軸受を組み込み耐摩耗性を向上しています。
- 型式ラインナップの拡充  
VKA 型に無かった浸漬深さを取り揃えていますので、より最適な選定が可能です。  
VKA 型に比べ高粘度(75mm<sup>2</sup>/s)の使用流量範囲が拡大していますので、より最適な選定が可能です。

## 2. VKA 型クーラントポンプの生産終了時期

### 1) 電動機出力 1.1kW 以下について

対象型式: VKA1□6AH (-e)、VKA2□6AH (-e)、VKA3□6AH-e、VKA4□6AH-e、VKA5□6AH-e、  
VKA6□6AH-e、VKA7□6AH-e

VKA1□6AQ (-e)、VKA2□6AQ-e、VKA3□6AQ-e、VKA4□6AQ-e

生産終了時期: 2018 年 8 月末受注分迄

### 2) 電動機出力 1.5kW 以上

対象型式: VKA8□6AH-e、VKA9□6AH-e、VKA5□6AQ-e、VKA6□6AQ-e

生産終了時期: 2018 年 12 月末受注分迄

## 3. VKA 型との互換性

VKA 型と LBK 型の取付ピッチは互換性があります。

LBK 型の端子箱入線口は左右 2 箇所(1.5kW 以上は片側に 2 箇所)にあり、変換アダプタ<sup>※</sup>を取付けることにより VKA 型と同ネジサイズの対応が可能です。

LBK 型の浸漬深さ(長さ)が VKA 型よりも数ミリ長いです。調整用にスペーサ(板厚 6mm)<sup>※</sup>を準備させていただきます。必要に応じてご用命ください。

<sup>※</sup> 端子箱入線口用の変換アダプタと調整用のスペーサ(板厚 6mm)はオプション対応となります。

他詳細につきましては、最寄りの営業所までお問合せください。

以上